

# セブ市浄化槽汚泥の脱水装置の普及・実証事業

## アムコン株式会社(神奈川県横浜市)

### フィリピン国の開発ニーズ

- セブ市は下水道が未整備であり、家庭から排出された汚泥が適切に処理されず、不法投棄されており、環境問題化しつつある
- セブ市の予算の都合上、汚泥を適切に処理できる安価な設備が求められている

### 普及・実証事業の内容

- 汚泥脱水機の長期的運用による効果の検証(本製品を活用して、セブ市で1日に発生する屎尿汚泥のほぼ全量を処理)
- 導入機材の継続的な運転のための技術指導、及び汚泥の適切な管理体制構築の支援
- フィリピン全土への本製品普及のための地方自治体等関係者向けセミナーの開催

### 中小企業の技術・製品



自社開発汚泥脱水機(ヴァールート)



- 脱水処理により、汚泥を固形分と水分に分離。水分は適切な処理をして放流、固形分は堆肥化が可能
- 特許を取得済み
  - ・目詰まりしにくく、ランニングコストが低い
  - ・操作及びメンテナンスが簡易  
簡単な訓練で運用可能

### フィリピン側に見込まれる成果

- セブ市公共サービス局内における屎尿汚泥処理に係る管理部局体制の確立
- 既存の下水処理施設を活用したモデルとなる屎尿汚泥処理施設の整備
- 屎尿汚泥処理・脱水の塊の有効利用

### 日本企業側の成果

#### 現状

- セブ地域の複数の民間企業、セブ市隣接のマンガウェ市より引き合いあり
- 2013年8月に水道事業体の「マニラッド」に3台納入済。その他複数の企業から引き合いあり
- セブ現地セミナーにて多数の自治体関係者が同社製品に高い関心を示す
- セブ市関係者向けに、汚泥の適切な管理体制の構築を中心に本邦受入活動を実施済み

#### 今後

- 同社製品を組み込んだ浄化槽汚泥処理技術の標準化を目指し、同社の更なるビジネス展開の促進を図る